

家屋調査の必需品！

ニューバーチカル測傾器^{V05} ^{V1} ^{V2}

特別直販開始

実用新案登録済
ASANO.P.A.T 第3068279号
登録 第3206667号

※類似品に御注意下さい。

測傾器：国内販売実績 11,000 本突破！

震災や埋立地陥没などによる家屋の傾き調査などで大活躍！

雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」の教材(2002年1月度)に採用されました。

～雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」より～

■バーチカル測傾器■

■用途

- 1.建物の柱・床の傾斜測定。
- 2.コンクリート擁壁・ブロック塀等の傾斜測定。
- 3.その他傾斜測定。

■特徴

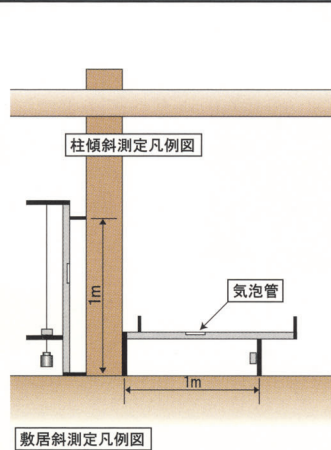
- 1.現場から生まれた傾斜計です。
- 2.本体を当てただけワンタッチOK。
- 3.特殊機構で一瞬のうちに測れます。
- 4.水平器・垂直器としても便利さ抜群。
- 5.軽量(1.85kg)、コンパクトで持ち運びも便利。
- 6.雇用・能力開発機構の教材「住宅の性能評価」で採用。

■性能

- 1.測定範囲は垂直±40mm・水平±20mm、測定距離は1.0m。
- 2.垂直の測定は下げ振りと水系による自然の法則の測定による。
- 3.水平測定は(床傾斜等)は気泡管と目盛盤を使用して測定する。

■測定基準(標準書)

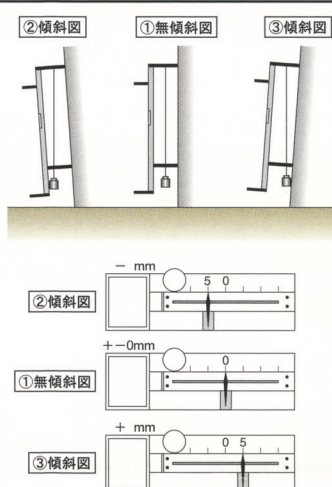
- 1.柱の傾斜の測定位置は、床(敷居)から1mの高さの点とし、直交する2方向について行うものとする。
- 2.敷居の傾斜の測定位置は、柱から1m離れた点とする。
- 3.測定の単位は、ミリメートルとする。



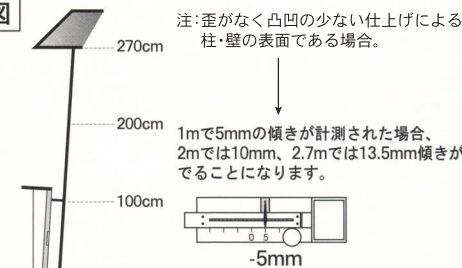
壁・柱・敷居(床)測定参考図

～雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」より～

■測定器の目盛りの読み方例■



注：歪がなく凸凹の少ない仕上げによる柱・壁の表面である場合。



～雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」より～

関連知識

1.建物傾斜に関する基礎事項

(1)建物傾斜と被害

(表2-5) 建物の傾斜度合いによる被害状況の例

段階	傾斜限度	不同沈下による被害状況
初期	1/1000	モルタル外壁、コンクリート大走りに亀裂が発生する。
第1期	3/1000	東立て床の不陸を生じ、布基礎・土間コンクリートに亀裂が入る。
第2期	5/1000	壁と柱の間に隙間が生じ、壁やタイルに亀裂が入る。
第3期	10/1000	窓・額縁や出入口枠の接合部に隙間が生じ、大走りやブロックなど外部構造に被害が生じる。
最終	15/1000	柱が傾き、建具の開閉が不良となる。床が傾斜して支障を生じる。
		柱の傾斜が著しく倒壊の危険がある。床の傾斜もひどく、使用困難である。

出典：『建築技術』2000/7別冊「住宅基礎の設計ハンドブック」p.20表1(一部加工) ㈱建築技術

(表2-6) 木造住宅の許容沈下量 (cm)

沈下の種類	即時沈下	圧密沈下
基礎形式	布基礎	べた基礎
標準値	1.5	2.5
最大値	2.5	5.0

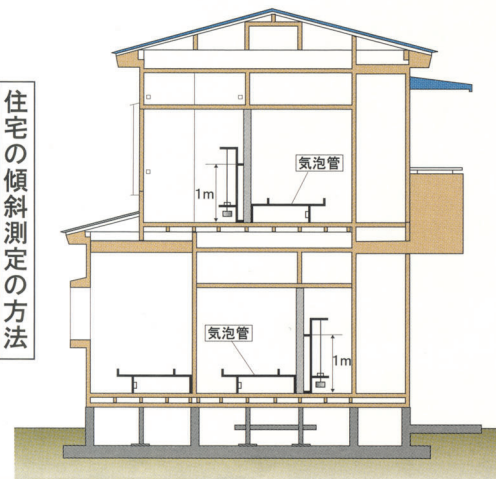
※(1)内は、剛性の高いべた基礎の場合
※全体の傾斜は、標準値で1.5/1000、最大3/1000
※鉄骨プレハブ住宅もこれにならう
出典：『建築技術』2000/7別冊「住宅基礎の設計ハンドブック」p.20表2 ㈱建築技術

(2)「住宅品質確保促進法」における「建物傾斜」の瑕疵基準

(表2-7) 建傾斜の瑕疵基準(「住宅品質確保促進法」)

部位	不具合	等級	内容
床 (排水等の目的で、傾斜が 設けられたものを除く) 壁及び柱	傾斜 (凹凸の少ない仕上げによる床の表面における 2点間を結ぶ直線(長さ3m程度の以上のものに 限る)と水平面との間の傾斜)	1	3/1000未満の傾斜
	傾斜 (凹凸の少ない仕上げによる壁または柱の表面と 鉛直面との交差する線(長さ2m程度の以上の ものに限る)と鉛直面との間の傾斜)	2	3/1000以上、6/1000未満の傾斜
	傾斜 (凹凸の少ない仕上げによる壁または柱の表面と 鉛直面との交差する線(長さ2m程度の以上の ものに限る)と鉛直面との間の傾斜)	3	6/1000以上の傾斜

住宅の傾斜測定の方法



～雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」より～

作業課題 (3) 瑕疵基準となる「建物傾斜」の状態について、各部位の傾斜度合いを測定する。

番号	手順	要点・図解
1	住宅図面、傾斜測定器、メジャー等を準備する	
2	建物の各部位の傾斜を測定する	①住宅図面より、測定ポイントの計画を立てる。 ②各室の床、壁、ドア、サッシ等の水平度、垂直度を測定する。 (1)柱の傾斜の測定位置は、床(敷居)から1mの高さの点とし、直交する2方向について行う。 (2)敷居の傾斜の測定位置は、柱から1m離れた点とする。 (3)測定単位は、mmとする。
3	データをまとめ、傾斜状況を判定する	①建物の各室、各部位別にデータをまとめる。 ②建物全体の傾斜状況を測定し、原因や対策を検討する。

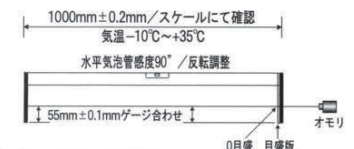
事業損失調査から生まれ、家屋の傾き調査などで大活躍



ホームページでも
ご覧いただけます。
<https://www.kan-soku.co.jp>

〈精度表〉

●バーチカル測傾器V1



●バーチカル測傾器V2



●バーチカル測傾器V05



■バーチカル測傾器V2 (1.15m)
測定距離(垂直・水平)：100cm

■バーチカル測傾器 (50cm/1m)
測定距離(垂直・水平)：50cm/100cm



専用ケース(S)V05用

専用ケース(M)V1用

専用ケース(L)V2用



	希望小売価格	特別直販価格(税抜)
①ニューバーチカル測傾器V05型	¥45,000	¥36,000
②ニューバーチカル測傾器V1型	¥45,000	¥36,000
③ニューバーチカル測傾器V2型	¥54,000	¥43,200
④測傾器専用ケースV05型<S>	オープン	¥6,400
⑤測傾器専用ケースV1型<M>	オープン	¥6,400
⑥測傾器専用ケースV2型<L>	オープン	¥7,000

ご注文FAX番号 (03) 3577-7365 お問合せ番号 (03) 3577-7361

<お支払い方法> 手数料はお客様ご負担をお願いします。

☐代金引換 ☐銀行振込 (入金確認後発送いたします。)

(株) 関東測機社行き ニューバーチカル測傾器 注文書

バーチカル測傾器	台	専用ケース	本
●貴社名	●部課名	●ご担当者	様
●お届け先住所			
●電話番号	●ファックス番号		

OAシステム総合/内装工事

コンピュータシステム・CAD関連・電子測量機械・LAN工事
デジタルコピー&FAX・オフィス家具・OAフロア設計施行

測傾器国内総販売元/東京商工会議所会員

株式会社 関東測機社
KANSOKU

〒179-0073 東京都練馬区田柄5-21-4
TEL 03(3577)7361 FAX 03(3577)7365

測傾器 V2

実用新案
ASANO.P.A.T.

総発売元
株式会社 関東測機社
TEL 03(3577)7361
FAX 03(3577)7365

<https://www.kan-soku.co.jp>